

# 全国 ESD コンソーシアム/ステークホルダー交流会 2023

## 開催要項

国立大学法人奈良国立大学機構奈良教育大学  
奈良教育大学 ESD・SDGs センター

### 1. 趣旨

奈良教育大学では、これまで取り組んできた持続可能な開発のための教育（ESD）の取組を発展させ、SDGs の達成に資する ESD のより一層の推進を図るための ESD/SDGs ナショナルセンターの構築をめざし、今年4月1日に新たに ESD・SDGs センターを設立した。

この実現には、国内外で ESD に取り組む多様なステークホルダーとの広範な連携による協働的な ESD の推進が不可欠である。令和 3 年 5 月 31 日に「持続可能な開発のための教育に関する関係省庁連絡会議」において策定された「我が国における『持続可能な開発のための教育（ESD）』に関する実施計画（第 2 期 ESD 国内実施計画）」には、その基本的考え方として、「各領域で育ってきたネットワークの間をつなぐネットワークの重層化を促進する」と明記されている。その第一歩として当センターでは、各地域で活動する ESD コンソーシアムや全国レベルで活動する ESD 関連団体を招聘して交流を促進し、多様な主体が参画する重層的なネットワークの形成を通じて ESD for 2030 に向けた全国的な ESD のプラットフォームの構築をめざす。

### 2. 目的

- ① 全国各地で地域に根差して活動する ESD コンソーシアム間の交流を通して、それぞれの取組の成果と課題を共有し今後の活動に生かすとともに、コンソーシアム相互の連携を促進し、協働しながらより質の高い ESD を推進するためのネットワークの形成を図る。
- ② 全国的に ESD/SDGs に取り組む政府、学術機関、国際機関、NGO/NPO 等の ESD 関係機関や団体等が情報を共有するとともに、それぞれ取組の実績や強みを生かして相互に連携を図ることで、ESD for 2030 を普及・促進するための全国的なプラットフォームを構築する。

### 3. 主催 奈良教育大学 ESD・SDGs センター

### 4. 開催日時

第 1 日目 令和 5 年 2 月 17 日（金） 10 時 ～ 16 時 40 分

第 2 日目 令和 5 年 2 月 18 日（土） 9 時 ～ 12 時 30 分（エクスカージョン）

### 5. 会場

第 1 日目 奈良教育大学 管理棟大会議室

第 2 日目 春日山原始林（奈良 SDGs 学び旅フィールドワーク）

6. プログラム及び日程

I. 第1日目 2月17日(金) 10時～16時45分(奈良教育大学 管理棟 大会議室)

10:00

(1) 開会行事 (20分)

- ① 開会の挨拶 奈良教育大学 学長 宮下俊也
- ② 祝辞  
・文部科学省国際統括官・日本ユネスコ国内委員会事務総長 岡村 直子 氏(ビデオ)
- ③ 趣旨説明 奈良教育大学 ESD・SDGs センター 及川幸彦

【第1部】 10:20

(2) ESD コンソーシアム円卓会議 モデレーター: ESD・SDGs センター 中澤静男

「地域に根差した ESD for 2030 の推進に向けたコンソーシアム間の連携の構築」

- ① コンソーシアム・ショーケース(事例発表) (90分)  
・各コンソーシアム(各発表10分以内×8コンソーシアム) ※口頭発表可

《参加コンソーシアム(予定)》

- i. ESD/ユネスコスクール・東北コンソーシアム
- ii. 横浜市 ESD 推進コンソーシアム
- iii. 北陸 ESD コンソーシアム
- iv. 信州 ESD コンソーシアム
- v. ESD・国際化ふじのくにコンソーシアム
- vi. 岡山 ESD 推進協議会
- vii. 広島 SDGs コンソーシアム
- viii. 近畿 ESD コンソーシアム

11:50<休憩 10分>

12:00

② ESD コンソーシアム・ラウンドテーブルミーティング(円卓会議)(50分)

- コンソーシアムの成果と課題の共有
- ◎SDGs時代のESDの推進に向けたコンソーシアムの連携構築について
- ◆文部科学省からのコメント 文部科学省国際統括官補佐 堀尾 多香 氏

12:50<昼食休憩※弁当提供(注文)>(40分) \*座席移動(発表者の入れ替え)

- ◆アトラクション アンクロンの演奏 奈良教育大学ユネスコクラブ

【第2部】

13:30

(3) ESD ステークホルダー円卓会議 モデレーター：ESD・SDGs センター 及川幸彦

「SDGs for 2030 の推進に向けた重層的な ESD プラットフォームの構築」

- ① 機構長挨拶 国立大学法人 奈良国立大学機構 理事長 榊 裕之

13:35

- ② 講話「ESD 推進に向けた全国ネットワークの現状と課題、そして期待」(20分)

○講師 環境省大臣官房審議官 小森 繁 氏 (予定)

13:55

- ③ ステークホルダー・ショーケース (取組紹介)

・各ステークホルダーからの報告 (各報告 10 分以内×7 団体) ※口頭報告可

≪招聘 ESD 関連団体 (予定) ≫

- i. 文部科学省国際統括官付 国際統括官補佐 堀尾多香 氏
- ii. 環境省大臣官房審議官 小森 繁 氏 (予定) ※講話 (報告なし)
- iii. 日本ユネスコ協会連盟 参与 川上千春 氏
- iv. ユネスコアジア文化センター (ユネスコスクール事務局) 総務部長 進藤 由美 氏
- v. 日本学術会議フューチャーアース ESD/SDGs カリキュラム小委員会 委員長  
氷見山幸夫 氏
- vi. 日本 ESD 学会 会長 見上一幸 氏
- vii. 持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J) 副代表理事 浅井孝司 氏
- viii. ESD 活動支援センター センター長 山縣秀則 氏

15:10 <休憩 (10分) >

15:20

- ④ ESD ステークホルダー・ラウンドテーブルミーティング (円卓会議) (60分)

○情報の共有 (各団体の取組の強みと課題、今後の展望)

○ESD の推進上の諸課題の解決に向けたステークホルダーの参画と協働について

◎SDGs の達成に資する ESD 推進のための全国的プラットフォームの構築に向けて

◆文部科学省からのコメント 文部科学省国際統括官補佐 堀尾 多香 氏

◆環境省からのコメント 環境省大臣官房審議官 小森 繁 氏 (予定)

16:20

(5) 全体総括 ESD・SDGs センター センター長 中澤静男

16:35

(6) 閉会行事

祝辞 環境省大臣官房審議官 小森 繁 氏 (予定)

閉会の挨拶 奈良教育大学 顧問 加藤久雄

16:45 閉会

II. 第2日目 2月18日(土) 9時~12時30分 春日山原始林

【第3部】

◆春日山原始林フィールドワーク 「奈良SDGs学び旅(自然環境編)」

9:00 集合(奈良教育大学)

9:30 春日山原始林フィールドワーク

12:30 解散(現地)

※別途参加希望した参加者のみ